

ピタカイ・ミニW(PC柱設置位置調整治具) 取扱説明書

●ご使用になるお客様に必ずお渡しください。 ●ご使用になるお客様は必ずお読みください。

- この度は、ピタカイ・ミニW(PC柱設置位置調整治具)をおご利用いただき誠にありがとうございました。
- ピタカイ・ミニWをご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- 保守や点検の際には、この取扱説明書が必要になりますので大切に保管してください。
- 分解・組立てを伴う補修が必要な場合は当社までご用命ください。

安全上のご注意

ご使用になる前に必ずお読みください。

使い方を誤ると、荷の破損などの危険な状態になります。据え付け、取り付け、操作、保守点検の前に必ずこの取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。
使用される事業主の方が事業主はもとより作業される方に「貴社の「作業基準」などを教育され、作業員として、本機の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて、習熟されたかを確認されたのちに、作業に従事させてください。
この取扱説明書では注意事項を「危険」「注意」の2つに区分してあります。

危険	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。
注意	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こりえて中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

記号の説明

- ◇・△記号は、危険・注意を促す内容がある事を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が記載されています。(左図の場合は挟まれ注意)
- ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が記載されています。
- 記号は、行為を強制したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容(左図の場合は特定しない一般的な使用者の義務的な行為)が記載されています。
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

1. 取り扱い全般について

危険

- 取扱説明書の内容を熟知しない人は操作しないでください。
- 損傷を受けたり、異常音のするピタカイ・ミニを使用しないでください。
- 製品および付属品の改造は絶対にしないでください。
- ピタカイ・ミニWを叩いたり、落としたり、外力を加えたりしないでください。
- 作業開始前の点検や定期自主点検を必ず実施してください。

2. 取り付けについて

危険

- ピタカイ・ミニWを水中・砂地などの環境には据え付けたり放置しないでください。
- 十分な強度がない場所にピタカイ・ミニを設置して使用しないでください。
- 押しプレートに負荷を斜めにかけないでください。

3. 操作について

危険

- 推力5ton(トルク2500kg-cm時)以上のトルクをかけないでください。
※ラチェットレンチ(長さ355mm以下の物)を手で操作する範囲
※ラチェットレンチにパイプなどをたして柄お長くしたり、ラチェットレンチを足(柄に乗ったり)で操作したりしないでください。
- ピタカイ・ミニWの操作中は荷から目を離さないでください。
- ピタカイ・ミニW使用中、荷に衝撃をあたえるような作業はしないでください。
- ピタカイ・ミニWで最大推力を超えるような使い方はしないでください。
- ※PC柱の接続穴と鉄筋棒が当たっている時
- 使用前にネジ棒の動きを確認し、ネジが円滑に動作しないときは使用しないでください。
- ※ネジ棒部の砂等の付着の確認と給油の確認
- 使用前に押しプレート部のベアリングの動きを確認し、ベアリングが円滑に動作しないときは使用しないでください。
- ※ベアリング部の砂等の付着の確認と給油の確認
- ピタカイ・ミニWを操作しないときは、ネジ棒を操作するレンチ等をつけたままにしないでください。
- ピタカイ・ミニWが損傷を受けたり、荷に異音や異常振動や揺れがするときは操作をしないでください。
- 荷を電気溶接する時はピタカイ・ミニ本体部にアースを接続しないでください。
※荷の方にアースを接続してください。
- ピタカイ・ミニWを固定するためにピタカイ・ミニの本体部を溶接しないでください。
- ピタカイ・ミニWに溶接用電極を絶対に接触させないでください。

注意

- ピタカイ・ミニWを破損したままでは絶対に使用しないでください。
- 押しプレートに負荷を斜めにかけないでください。
- 使用前にネジ棒の動きを確認し、ネジが円滑に動作しないときは使用しないでください。
- 使用前にピタカイ・ミニWの機能が正常かを確認してください。
- 作業に対しストロークが十分であることを確認してください。

4. 保守点検、改造について

危険

- 製品および付属品の改造は絶対にしないでください。
- 当社製純正品以外には絶対使用しないでください。
- 保守点検、修理は、事業者が定めた専門知識のある人が行ってください。
- 保守点検で異常箇所があったときは、そのまま使用せず直ちに補修してください。

注意

- 保守点検、修理を実施するときは、作業中の表示(『点検中』など)を必ず行ってください。

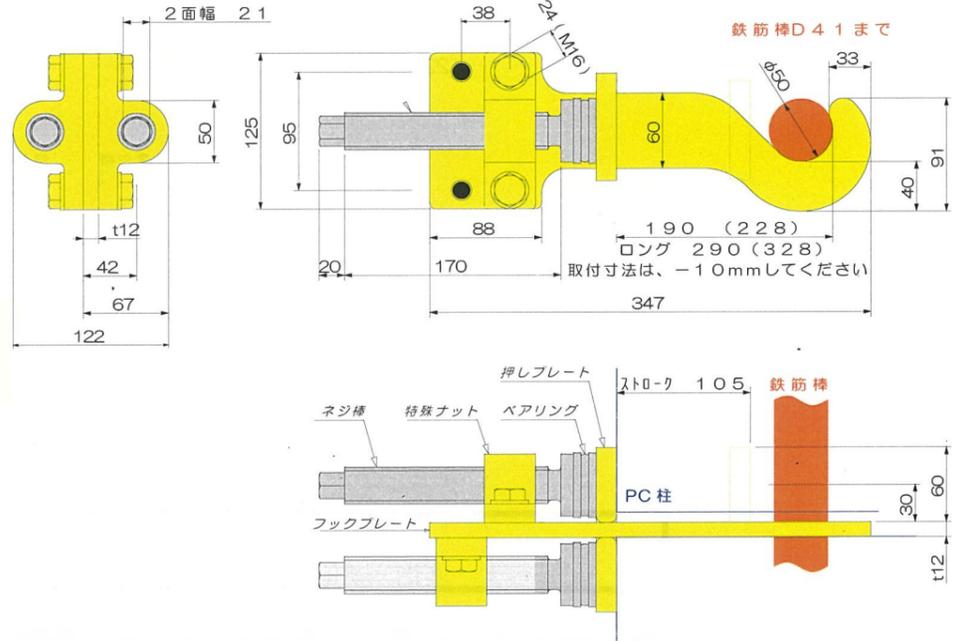
【ご注意】

- 分解・組立てを伴う補修が必要な場合は、必ず最寄りの東京アール・アイ製品取り扱い店及び当社営業所までご用命ください。

仕様・寸法・部品名

最大推力	設定トルク	フックプレート厚	ストローク	フック対応径	自重	ロング自重
5ton	2500kg-cm時	12mm	105mm	φ50(D41)	7.9kg	8.5kg

※使用ラチェットレンチは対面21mmをご使用下さい。付属しておりませんのでお客様でご用意ください。



特長

1. 反力を鉄筋棒などに引っ掛けてとるのでアンカーをうつことが不要です。
2. プレート面で押して位置あわせを行いますので荷を傷める事が極力減少致します。
3. ネジ棒を回して位置合わせなので微調整が行えます。
4. 小型で軽量なので取扱・持ち運びが便利です。
5. 2台並列にご使用頂きますとねじれ防止に役立ちます。
6. 荷の位置固定にもご使用頂けます。
7. クレーンで荷を吊りながら位置合わせをしないのでクレーンの拘束時間が短縮されます。
※施工要領にて異なります。

使用方法

- 最大推力は、5tです。
- フックプレートの厚さは12mm、最大ストロークは105mmまで使用できます。
下記のような用途でご使用いただけます。
- ・PC柱の位置合わせとして。
- ・PC柱の位置合わせガイドとして。

操作手順

作業

- 1) 設置面をできるだけ平らにしておきます。
- 2) 柱の新墨と柱型の小墨を出しレベルボルト(プレート)をセットします。16mm以上高さ(隙間)があるか確認
- 3) 柱をセットして下さい。
- 4) レベルの隙間にピタカイ・ミニのフック部を差し込み鉄筋棒に引っ掛け反力を取ります。
※フック懐にキチンとセットさせているか確認して下さい。 **写真2**
- 5) 柱のねじれ防止の為に一面に2台使用をお薦め致します。
※2台にて調整時は、交互に操作する事をお薦め致します。
- 6) 柱側面にピタカイ・ミニ本体が垂直になるようにをセットして下さい。
- 7) 写真1のように下の押しプレートを押しフックプレートの水平を出します **写真3**
- 8) 写真2のように上の押しプレートを対面21mmのラチェットレンチにてネジ棒を回して位置合わせを行います。
※スパナ・モンキー。メガレンチは、使用しないで下さい。7角面を痛めやすい為
- 9) 位置調整が完了したらネジ棒を逆回転させて鉄筋棒からピタカイ・ミニを取り外します。

取扱注意

- ピタカイ・ミニは、最大使用推力を超えない範囲でご使用ください。
- ピタカイ・ミニのフック懐にキチンとセットさせているか確認して下さい。
- ピタカイ・ミニ本体が柱側面に対して垂直になるようにをセットして下さい。
※押しプレートに負荷を斜めにかけないでください。
- ネジ棒部・ベアリング部に著しく砂・コンクリートなどが付着していない事を確認してください。
- ネジ棒部・ベアリング部に使用前給油をお願い致します。
- ピタカイ・ミニを水中・砂地などの環境には据え付けたり放置しないでください。
- 十分な強度がない場所にピタカイ・ミニを設置して使用しないでください。
- 水中、泥水、海水等の錆び易い環境および塵埃などの多いところでは使用しないでください。
- ピタカイ・ミニの外観を確認し打痕、変形、曲がり、摩耗、変色等の損傷があるものは、使用しないで下さい。



アールアイ株式会社 <http://www.r-i.jp>

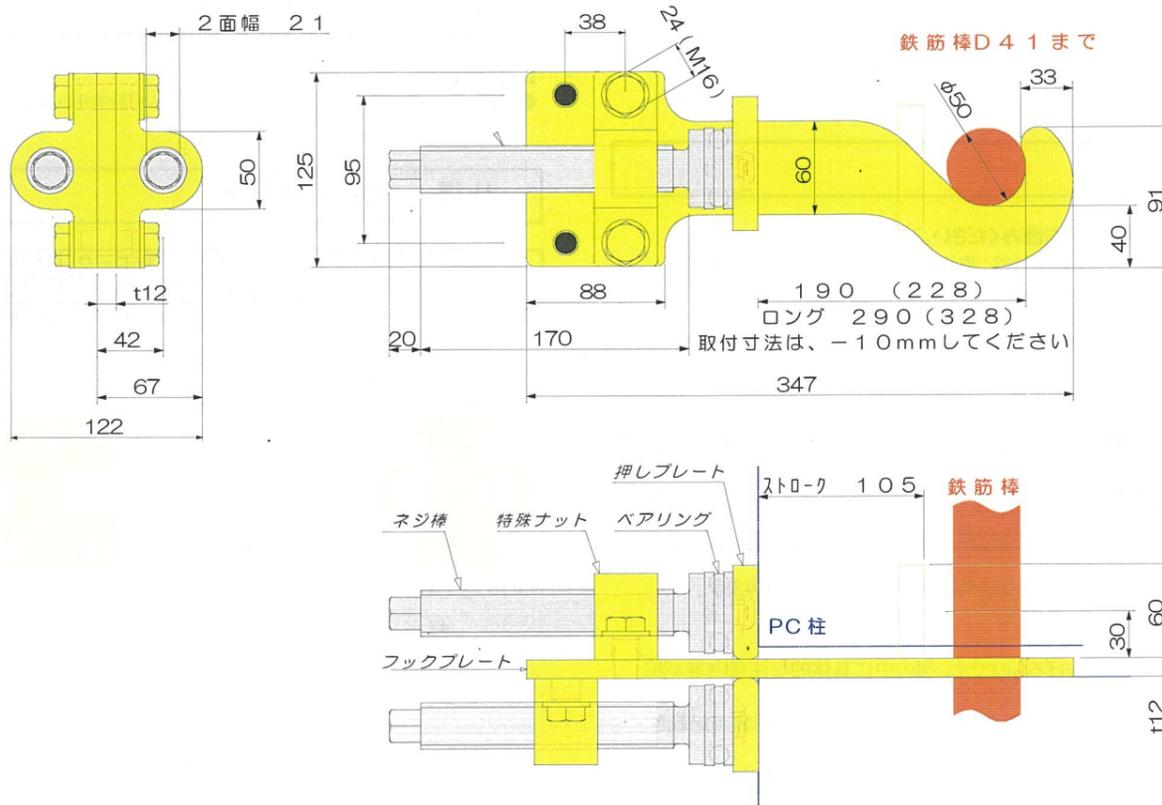
〒334-0076 埼玉県川口市本蓮4-3-45
TEL: 048-280-5505
FAX: 048-280-5510

ピタカイ・ミニW (PC柱設置位置調整治具)

仕様・寸法・部品名

最大推力	設定トルク	フックプレート厚	ストローク	フック対応径	自重	ロング自重
5ton	2500kg-cm時	12mm	105mm	φ50(D41)	7.9kg	8.5kg

※使用ラチェットレンチは対面21mmをご使用下さい。付属しておりませんのでお客様でご用意ください。



取扱注意

- ピタカイ・ミニは、最大使用推力を超えない範囲でご使用ください。
- ピタカイ・ミニのフック懐にキチンとセットさせているか確認して下さい。
- ピタカイ・ミニ本体が柱側面に対して垂直になるようにをセットして下さい。
- ※押しプレートに負荷を斜めにかけないでください。
- ネジ棒部・ベアリング部に著しく砂・コンクリートなどが付着していない事を確認してください。
- ネジ棒部・ベアリング部にご使用前給油をお願い致します。
- ピタカイ・ミニを水中・砂地などの環境には据え付けしたり放置しないでください。
- 十分な強度がない場所にピタカイ・ミニを設置して使用しないでください。
- 水中、泥水、海水等の錆び易い環境および塵埃などの多いところでは使用しないでください。
- ピタカイ・ミニの外観を確認し打痕、変形、曲がり、摩耗、変色等の損傷があるものは、使用しないで下さい。
ご返却時にフックプレートに2mm以上の変形がある場合には交換のため別途請求いたします。

危険

- 推力5ton (トルク2500kg-cm時) 以上のトルクをかけないでください。
- ※ラチェットレンチ (長さ355mm以下の物) を手で操作する範囲
- ※ラチェットレンチにパイプなどをたして柄お長くしたり、ラチェットレンチを足 (柄に乗ったり) で操作したりしないでください。
- ピタカイ・ミニの操作中は荷から目を離さないでください。
- ピタカイ・ミニ使用中、荷に衝撃をあたえるような作業はしないでください。
- ピタカイ・ミニで最大推力を超えるような使い方はしないでください。
- ※PC柱の接続穴と鉄筋棒が当たっている時
- 使用前にネジ棒の動きを確認し、ネジが円滑に動作しないときは使用しないでください。
- ※ネジ棒部の砂等の付着の確認と給油の確認
- 使用前に押しプレート部のベアリングの動きを確認し、ベアリングが円滑に動作しないときは使用しないでください。
- ※ベアリング部の砂等の付着の確認と給油の確認
- ピタカイ・ミニを操作しないときは、ネジ棒を操作するレンチ等をつけたままにしないでください。
- ピタカイ・ミニが損傷を受けたり、荷に異音や異常振動や揺れがするときは操作をしないでください。
- 荷を電気溶接する時はピタカイ・ミニ本体部にアースを接続しないでください。
- ※荷の方にアースを接続してください。
- ピタカイ・ミニを固定するためにピタカイ・ミニの本体部を溶接しないでください。
- ピタカイ・ミニに溶接用電極を絶対に接触させないでください。



アールアイ株式会社 <http://www.r-i.jp>

〒334-0076埼玉県川口市本蓮4-3-45

TEL: 048-280-5505

FAX: 048-280-5510